

第5回

役職者懇談会



村内各種団体の役職者の方々から幅広く意見、要望等を聞き、よりよい村政の執行にあたらうと、2月26日「役職者懇談会」が役場において開催されました。

この懇談会は、今年で5回目となり、議会議員、各字総代、農業委員を始め、農・商・工・民生・衛生関係者約百数人が参加、発言のあった要望の中からいくつかを紹介します。

① 暖冬による除雪経費の残りの用途はどのようにされるか。

村長 本年度は1回しか除雪をしていない。残りは学校建設基金に積み立てる。



② 「ふるさと創生」事業について村としての事業計画はあるのか？

村長 まず村民各位の率直なご意見を拝聴したいので現時点では白紙の状態である。集落センターをより多くの人から利用してもらうため映画が上映できる設備を備えて欲しい。

③ 下曲通神社脇の踏切の整備拡張を望む。村長 踏切には道路幅員、交通量等により制限があり今すぐ拡張するわけにはいかないが除雪では不便をかけないようにしたい。

④ 月潟村の文化財の保護を推進したい。村長 鍛製造工程のビデオや角兵衛獅子のビデオなどを環境改善センター内の資料室で展示したい。

昭和六十三年度月潟村表彰式が、二月二十六日役場で開催され、村政の発展・産業文化社会福祉の向上などに尽力され、その功労が顕著な、二十五人を村の表彰条例に基づき表彰しました。

表彰式は「役職者懇談会」と同時に開催され、各種団体の役職者約百数人の見守る中、村長から一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。受賞者は次の方々です。

一、村の行政・教育文化・産業・保健衛生・民生・土木・土地改良・災害・納税・慈善事業・その他公益事業について功労顕著なる者

藤村 良平・田村 甚一郎
(多年交通指導員として尽くされた功績)

五十嵐 賢治・笠原 一利
(多年交通安全協会月潟支部役員として尽くされた功績)

松岡 裕樹
(月中吹奏楽部の指導者として新潟県代表に導かれた功績)

堀 波夫
(多年月潟村中小企業資金融資委員として尽くされた功績)

五十嵐 勇夫・堀 マサ子・中村 久子
大関 タツ・大橋 章子
(多年保健委員として尽くされた功績)

近藤 修
(多年社会教育委員として尽くされた功績)

二、村の職員として満二十年以上勤続し成績が優れ功労があると認められる者

齋藤 サチ子
(昭和四十三年五月から月潟村職員として勤務)

三、徳行の優れた者

星野 浩夫・山崎 庸盛・五十嵐 キミ
藤村 征一・藤村 和明・宮本 康明
笠原 忠雄・近藤 文子・吉田 英俊
五十嵐 善吉
(献血に率先して協力)

四、村に対し、金額または価格二十万円以上の寄附をした個人または五十万円以上の寄附をした団体

木村 恭尚
(多額の金額の寄附)

五、月潟村の住民で満九十九歳以上の者
大橋 ヨキ
(白寿を迎えられた)
(以上敬称略)

⑥ 大字月潟の下に集会施設を建設して欲しい。

村長 中学校の移転後校舎が残るようであれば利用していただきたいし、また、土地改良区の事務所も使用できるよう大字総代と一緒にお願いに行きたい。

⑦ 広報つきがたの「人口動態」欄と「おくやみ」欄の死亡者数の違いについて。総務課長 「人口動態」は月潟村の実人口を原則とするが、「おくやみ」については多少柔軟な取り扱いとしているため。

⑧ 高齢者の交通安全教育(自転車乗り方競技大会)は来年度も実施されるのか。村長 来年度も実施したい。また、要望があれば地区ごとに実施したい。

⑨ 消費税実施後の水道料金はどうなるのか。村長 水道需要が良好であるので、消費税分を含めて現在の料金としたい。

⑩ 角兵衛獅子を月潟村の文化財として、積極的に保存、後継者育成を推進して欲しい。教育長 角兵衛獅子は保存会が運営しており村としては保存会を後援しているのが現状である。後継者づくりは、保存会、村、学校等で協議していく必要がある。

⑪ 四面を有するゲートボール場を造成して欲しい。村長 村内の大会であれば現状で十分と考えられる。また村外をも含めた大会の時は、いままでどおり小学校グラウンド等を利用された。

⑫ 今年、老人会二十五周年を迎えるので、村としても記念事業に協力願いたい。村長 住民課を通じて十分お手伝いしたい。

第18回月潟村表彰式 功労をたたえ25人表彰

